

トライアングル・トラスト 次世代リーダー研修 シラバス

No.0202.

1. 科目	ことに伴う教育	
2. 研修名称	【2】基本知識 リアルロープレ・パワハラ 6時間	
3. 対象者	新入・若手社員・リーダー・管理職	
4. 講師	1) 氏名	伊東 賢一
	2) 専門	HRM(人的資源管理)
	3) 資格・肩書	資格:MBA課程修了・作業環境測定士、衛生工学衛生管免許・二級土木施工技士 肩書:伊東労働安全衛生事務所所長、キャタピラー教習所RSTトレーナー講師
5. 講義の目的	起業に於ける職務上の地位や人間関係などの職場内の優位性を背景に、業務の適正な範囲を超えて精神的・身体的苦痛を与える、または職場環境を悪化させる行為を事前に防ぐ。	
6. 到達目標	1) 知識	上司・先輩・部下からのすべての業界を知る。
	2) 社会人基礎力	前に踏み出す力：①主体性 ②働きかけ力 ③実行力 考え抜く力：④課題発見力 ⑤計画力 ⑥創造力 チームで働く力：⑦発信力 ⑧傾聴力 ⑨柔軟性 ⑩状況把握力 ⑪規律性 ⑫ストレスコントロール力
	3) その他	リアルなケーススタディ1. 2. 3. (ロールプレイング)による疑似体験を通じ、冷静に職場環境を知る。 その行為・言葉によって相手は傷つき、コミュニケーションの裏返し、発言する前に考えて、瞬間的に対応しない力量を切実に感じ取り、体験する。
7. 関連(背景)	1) 法律	刑法、民法(使用者責任職場環境調整義務)、男女均等雇用法、労働契約法
	2) 施策	コミュニケーションは非言語、シナリオに沿ったチーム討議でソリューションに導く。
	3) その他	マスコミやSNSで拡散すると企業のイメージ(ブランド)は一挙に失墜する。
8. 内容	<講義とワーク> ①ハラスメントを知る ②リアルパワーハラスメント危険度チェックシートを活用する ③良い指示の仕方対策を考える ④良い人間関係の形成対策 1)褒め方、叱り方の原則 2) コミュニケーション技法の取得 3) リーダーシップの能力向上・問題解決策 ⑤職場のハラスメント(パワハラ・セクハラ)を防止するために ⑥被害者・加害者状況を知り、管理者への指導ポイント ⑦まとめ・その他 ⑧振り返り	
9. 宿題(事前)		
10. 教材	1) レジュメ	PPT資料
	2) 補助教材	パワハラ危険度チェックシート、良シナリオ案作成シート、パワハラ対策をチームで討議シート、ヘルスチェックシート
	3) 参考資料	
11. その他	・社会的地位の失墜 ・組織の社会的責任が問われ、その回復には多大な時間と労力を費やす ・雰囲気が悪く働きにくい職場になる ・貴重な人的パワーが失われる ・職場の秩序や円滑な業務運営に多大な支障が出る	